



平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年12月24日

上場会社名 株式会社ウェザーニューズ 上場取引所 東
 コード番号 4825 URL <http://www.weathernews.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 草開 千仁
 問合せ先責任者 (役職名) SRコーナー(広報・IR)リーダー (氏名) 北川 堅 TEL 043(274)5536
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月15日
 配当支払開始予定日 平成26年1月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|-------|-------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年5月期第2四半期 | 6,160 | 1.5 | 1,439 | 21.9 | 1,443 | 22.6 | 894 | 21.0 |
| 25年5月期第2四半期 | 6,072 | △3.7 | 1,181 | △10.6 | 1,177 | △1.9 | 739 | △4.8 |

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 944百万円(35.1%) 25年5月期第2四半期 699百万円(△3.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年5月期第2四半期 | 82 36 | 82 18 |
| 25年5月期第2四半期 | 68 25 | 67 94 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年5月期第2四半期 | 10,603 | 9,321 | 87.9 |
| 25年5月期 | 9,889 | 8,699 | 88.0 |

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 9,321百万円 25年5月期 8,699百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年5月期 | — — | 20 00 | — — | 30 00 | 50 00 |
| 26年5月期 | — — | 25 00 | | | |
| 26年5月期(予想) | | | — — | 25 00 | 50 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|------|-------|-----|-------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,500 | 3.8 | 3,000 | 11.3 | 3,000 | 8.7 | 1,850 | 7.3 | 170 45 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社 ()、除外 — ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|-----------------|-------------|-----------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 26年5月期 第2四半期 | 11,844,000株 | 25年5月期 | 11,844,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 26年5月期 第2四半期 | 987,400株 | 25年5月期 | 990,400株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 26年5月期 第2四半期 | 10,856,171株 | 25年5月期 第2四半期 | 10,829,843株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 5 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 5 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 5 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 13 |
| (5) セグメント情報等 | 13 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 13 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第2四半期の概況

気象市場は、全世界で6,000億円以上の市場規模はあると認識しています。世界各地で発生している大規模な気象災害や気候変動への関心の高まり、世界中で個人がコンテンツを交信できるネット社会の進展により、今後も気象コンテンツ市場はグローバルに成長し続けると考えています。

当社では、「70億人の情報交信台」という夢のもと、創業以来、第1成長期（1986年6月から1995年5月）は、「事業の成長性」、第2成長期（1995年6月から2004年5月）は、「ビジネスモデルの多様性」、第3成長期（2004年6月から2012年5月）は、「経営の健全性」をテーマとし、事業活動を行ってきました。前期より「革新性」をテーマに掲げ、本格的なグローバル展開を目指す第4成長期がスタートし、当期は下記項目に取り組んでいます。

1) 市場面－重点事業への注力

・BtoB市場－交通気象

航海気象：OSRサービスのコンテナ船、自動車船、ばら積み船、タンカー各市場への展開

航空・道路・鉄道気象：国内サービスの強化、アジア市場のマーケティング

日本におけるライフインフラ気象(海上気象、ダム気象)の展開

・BtoS市場－ウェザーリポーターネットワークのグローバル展開

2) 無常識な気象インフラ、テクノロジーの開発・展開

・独自超小型衛星（WNISAT-1）による北極海海氷の観測

・TSUNAMIレーダー

・アジア新興国におけるサービス・インフラ展開

当第2四半期連結累計期間の売上高は、6,160百万円と前年同期比1.5%の増収となりました。重点事業である交通気象サービス（航海、航空、道路、鉄道）は2,287百万円と前年同期比11.4%の増収となり、BtoB市場全体では、10.3%の増収となりました。一方、BtoS市場においては、モバイル・インターネットが減少したことにより、前年同期比6.9%の減収となりました。

この結果、営業利益1,439百万円（前年同期比21.9%増）、経常利益1,443百万円（前年同期比22.6%増）、四半期純利益894百万円（前年同期比21.0%増）となりました。

②市場別の状況

当連結累計期間における市場別売上高は以下の通りです。

| 市場区分 | 前第2四半期 連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日) | 当第2四半期 連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日) | 増減率 |
|--------------|--|--|-------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 交通気象 | 2,053 | 2,287 | 11.4 |
| 交通気象以外 | 895 | 965 | 7.8 |
| BtoB市場 | 2,949 | 3,253 | 10.3 |
| モバイル・インターネット | 1,856 | 1,768 | △4.7 |
| その他メディア | 1,266 | 1,138 | △10.1 |
| BtoS市場 | 3,123 | 2,907 | △6.9 |
| 合計 | 6,072 | 6,160 | 1.5 |
| 重点事業 計 | 4,029 | 4,209 | 4.5 |

(注) 重点事業・・BtoB市場の交通気象およびライフインフラ気象(海上気象、ダム気象)、BtoS市場のモバイル・インターネットを重点事業に区分しております。当第1四半期よりライフインフラ気象を新たに重点事業に加えております。なお、前第2四半期連結累計期間には120百万円が含まれております。

(参考) 地域別売上高

| | 前第2四半期 連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日) | 当第2四半期 連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日) | 増減率 |
|--------|--|--|------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 日本 | 5,111 | 4,993 | △2.3 |
| 欧州 | 484 | 612 | 26.4 |
| アジア・豪州 | 343 | 410 | 19.3 |
| 北米 | 131 | 143 | 9.3 |
| 合計 | 6,072 | 6,160 | 1.5 |

＜ BtoB(企業・法人)市場 ＞

BtoB市場においては、社会のインフラとして企業、個人にとってニーズが高く、かつグローバル市場へ展開していく交通気象(航海気象、道路気象、鉄道気象、航空気象)を重点事業として位置付け、注力しています。中でも、当社サービスの原点である海運会社向け航海気象において、安全性とともに燃費が向上し、高い運航効率を実現する新サービスOSR(Optimum Ship Routeing)をアジア、欧州のコンテナ船、自動車船、ばら積み船、加えてアメリカのタンカーに向けて展開しています。

航空気象においては、国内の使用事業(ヘリコプター・小型機)顧客に向けた、飛行中の位置情報を提供する新しいサービスが8月末の内閣府広域医療搬送訓練でも活用され、東日本大震災時の課題に対して有効であることが確認されました。こうした結果、重点事業である交通気象の売上は、海外売上における為替換算の影響もあり、前年同期と比べ11.4%増収となりました。BtoB市場全体の売上高は、前年同期比10.3%増収の3,253百万円となりました。

＜ BtoS(個人・分衆)市場 ＞

BtoS市場では、サポーター参加型のゲリラ雷雨防衛隊(当社の独自レーダーとサポーターの情報からゲリラ雷雨を予測、その情報を再びサポーターに届ける取り組み)など携帯電話を中心に様々なメディアを通してサポーターが参加する気象コンテンツづくりに取り組みました。また、近年増加している突風・竜

巻や台風などによる被害により、気象リスクに対して関心が高まる中、スマートフォン向けアプリケーションの「ウェザーニューズ タッチ」は、iPhone、Android合わせて1,100万ダウンロードを超え、サポーターの裾野を広げています。また、有料会員数については、キャリアのパックサービスの有料会員も含め、210万人を超えました。一方で、従来型携帯電話からスマートフォンへの移行に伴う課金システムの多様化などの変化により、日本の売上については前期より減少し、モバイル・インターネットの売上は1,768百万円と前年同期に比べ4.7%減、BtoS市場全体の売上は前年同期より減少し、2,907百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主として現金及び預金などの増加により、前連結会計年度末と比べて713百万円増加し10,603百万円となりました。また、負債合計額は前連結会計年度末とほぼ同額の1,281百万円となりました。

純資産合計額は、前連結会計年度末の配当325百万円を行う一方で、四半期純利益894百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて621百万円増加し、9,321百万円となりました。

これらにより、自己資本比率は87.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等502百万円を支払う一方で、税金等調整前四半期純利益1,443百万円を計上したことなどにより1,359百万円の収入（前年同期828百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や無形固定資産の取得支出に対し、有形固定資産の売却収入があり、109百万円の支出（前年同期263百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済10百万円や、配当金の支払324百万円などにより、382百万円の支出（前年同期388百万円の支出）となりました。

以上により、現金及び現金同等物の当四半期末残高は3,867百万円（前年同期2,174百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

＜BtoB（企業・法人向け）市場＞

航海気象では、引続きOSR(Optimum Ship Routeing)をアジア、欧州のコンテナ船、自動車船、ばら積み船、加えてアメリカのタンカーに広げるとともに、空（航空気象）、陸（道路気象、鉄道気象）では、アジアを中心としたマーケティングを進めながら、韓国、中国、台湾に展開を開始します。また、日本において、ライフインフラ気象（海上気象、ダム気象）を新たに重点事業に加えました。

＜BtoS（個人向け・分衆向け）市場＞

従来型携帯電話からスマートフォンへの移行に伴う課金システムの多様化などの変化により、モバイル・インターネットは、新しい局面に入りました。世界で市場が拡大するスマートフォンに対応したアプリケーションラインナップの強化として、7月に「らくらくウェザーニューズ」、12月には、グローバル対応アプリの「sunnycomb」をリリースしました。今後もグローバル対応アプリやAPI(Application Program Interface)の継続的な開発・提供を通してサポーターの裾野を広げ、有料会員数の拡大を目指します。

＜新たな価値を創るテクノロジー、インフラ展開＞

重点事業を加速させるために、革新的な価値創造型サービスを実現するインフラ整備に継続的に取り組んでいます。「WNI衛星(WNISAT-1)」については、2013年11月21日に打ち上げに成功し、グローバルセンター内に設置されたSVOC(WNISAT-1の管制センター)も稼働を開始しました。現在、2014年からの北極海海氷のモニタリング運用に向けて最終調整に入っています。

10月には、ネパールの航空会社の安全性の向上を目的にネパール気象庁、航空局とインフラ構築に向けたMOUを締結しました。今後も引続き、利用者視点からのサービス・インフラ構築をアジアの新興国に拡大していきます。

このような、市場のニーズが高く、一方で現在の気象インフラやテクノロジーでは解決することが難しいテーマについて、Oklahoma Innovation Centerや他の研究機関、企業と連携しながら、開発・サービスを進めていきます。また、IT技術、特に気象のVisualizationに特化したイノベーションセンターをアメリカに立ち上げ、アプリケーションのビジュアル面の強化に取り組めます。

上記のテーマについて鋭意、事業計画を進めており、現時点において平成25年6月28日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年5月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,915,106 | 3,869,246 |
| 売掛金 | 2,687,336 | 2,587,328 |
| 商品 | 10,544 | 4,137 |
| 仕掛品 | 23,751 | 75,682 |
| 貯蔵品 | 139,045 | 136,648 |
| 繰延税金資産 | 83,887 | 68,564 |
| その他 | 192,781 | 179,956 |
| 貸倒引当金 | △54,232 | △71,840 |
| 流動資産合計 | 5,998,221 | 6,849,723 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,056,142 | 886,381 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 676,165 | 606,662 |
| 土地 | 413,062 | 413,062 |
| リース資産（純額） | 407 | — |
| 建設仮勘定 | 185,025 | 209,658 |
| その他（純額） | 6,875 | 6,077 |
| 有形固定資産合計 | 2,337,678 | 2,121,842 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 532,453 | 591,307 |
| ソフトウェア仮勘定 | 119,497 | 141,746 |
| その他 | 26,711 | 26,622 |
| 無形固定資産合計 | 678,663 | 759,676 |
| 投資その他の資産 | | |
| 繰延税金資産 | 188,344 | 183,285 |
| その他 | 692,324 | 689,234 |
| 貸倒引当金 | △5,561 | △256 |
| 投資その他の資産合計 | 875,108 | 872,263 |
| 固定資産合計 | 3,891,450 | 3,753,783 |
| 資産合計 | 9,889,671 | 10,603,507 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年5月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 90,660 | 109,504 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 10,000 | — |
| 1年内償還予定の社債 | 50,000 | — |
| リース債務 | 11,322 | 10,895 |
| 未払金 | 190,456 | 281,490 |
| 未払法人税等 | 512,374 | 545,237 |
| 関係会社整理損失引当金 | 8,566 | 8,566 |
| その他 | 292,959 | 308,274 |
| 流動負債合計 | 1,166,339 | 1,263,967 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 22,994 | 17,546 |
| その他 | 343 | 368 |
| 固定負債合計 | 23,337 | 17,915 |
| 負債合計 | 1,189,677 | 1,281,882 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,706,500 | 1,706,500 |
| 資本剰余金 | 948,482 | 947,570 |
| 利益剰余金 | 7,172,066 | 7,740,628 |
| 自己株式 | △1,075,543 | △1,072,285 |
| 株主資本合計 | 8,751,505 | 9,322,412 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | △51,511 | △788 |
| その他の包括利益累計額合計 | △51,511 | △788 |
| 純資産合計 | 8,699,994 | 9,321,624 |
| 負債純資産合計 | 9,889,671 | 10,603,507 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 第2四半期連結累計期間
 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 6,072,092 | 6,160,920 |
| 売上原価 | 3,588,624 | 3,437,734 |
| 売上総利益 | 2,483,468 | 2,723,186 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,302,405 | 1,283,714 |
| 営業利益 | 1,181,063 | 1,439,471 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,732 | 3,245 |
| 受取配当金 | 776 | 756 |
| 為替差益 | 2,787 | 18,786 |
| その他 | 3,069 | 2,004 |
| 営業外収益合計 | 8,365 | 24,792 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,005 | 375 |
| コミットメントライン関連費用 | 7,567 | 7,515 |
| 固定資産除却損 | 1,603 | 11,648 |
| その他 | 588 | 733 |
| 営業外費用合計 | 11,764 | 20,273 |
| 経常利益 | 1,177,663 | 1,443,989 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,177,663 | 1,443,989 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 426,749 | 530,596 |
| 法人税等調整額 | 11,740 | 19,223 |
| 法人税等合計 | 438,489 | 549,819 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 739,173 | 894,169 |
| 四半期純利益 | 739,173 | 894,169 |

四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 739,173 | 894,169 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △39,887 | 50,722 |
| その他の包括利益合計 | △39,887 | 50,722 |
| 四半期包括利益 | 699,286 | 944,892 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 699,286 | 944,892 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

第2四半期連結会計期間
四半期連結損益計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結会計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 3,015,257 | 3,137,894 |
| 売上原価 | 1,850,803 | 1,738,746 |
| 売上総利益 | 1,164,454 | 1,399,147 |
| 販売費及び一般管理費 | 636,166 | 616,310 |
| 営業利益 | 528,287 | 782,837 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 911 | 2,073 |
| 為替差益 | 6,010 | 30,998 |
| その他 | 1,096 | 1,363 |
| 営業外収益合計 | 8,019 | 34,435 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 809 | 90 |
| コミットメントライン関連費用 | 3,794 | 3,757 |
| 固定資産除却損 | 1,537 | 1,262 |
| その他 | 411 | 609 |
| 営業外費用合計 | 6,552 | 5,718 |
| 経常利益 | 529,754 | 811,553 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 529,754 | 811,553 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 213,271 | 328,966 |
| 法人税等調整額 | △18,036 | △20,090 |
| 法人税等合計 | 195,235 | 308,876 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 334,519 | 502,677 |
| 四半期純利益 | 334,519 | 502,677 |

四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結会計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (自平成25年9月1日 至平成25年11月30日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 334,519 | 502,677 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △14,500 | △1,031 |
| その他の包括利益合計 | △14,500 | △1,031 |
| 四半期包括利益 | 320,018 | 501,645 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 320,018 | 501,645 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,177,663 | 1,443,989 |
| 減価償却費 | 286,931 | 265,942 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 8,393 | 8,625 |
| 受取利息及び受取配当金 | △2,508 | △4,001 |
| 支払利息 | 2,005 | 375 |
| コミットメントライン関連費用 | 7,567 | 7,515 |
| 固定資産除却損 | 1,603 | 11,648 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △66,110 | 100,008 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △27,900 | △43,126 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 49,964 | 18,843 |
| その他 | △56,953 | 53,218 |
| 小計 | 1,380,656 | 1,863,039 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,357 | 3,864 |
| 利息の支払額 | △2,113 | △424 |
| コミットメントライン関連費用の支払額 | △13,213 | △4,547 |
| 法人税等の支払額 | △539,612 | △502,244 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 828,073 | 1,359,688 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △140,922 | △122,961 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 132 | 156,398 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △131,330 | △166,535 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △1,204 | △817 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 9,896 | 24,058 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △263,427 | △109,857 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △82,000 | △10,000 |
| 社債の償還による支出 | △50,000 | △50,000 |
| 配当金の支払額 | △269,720 | △324,138 |
| 自己株式の売却による収入 | 14,155 | 2,346 |
| その他 | △1,045 | △427 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △388,610 | △382,220 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △20,130 | 86,406 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 155,905 | 954,018 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,019,063 | 2,913,410 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,174,968 | 3,867,428 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社及び連結子会社は気象情報を中心とした総合的なコンテンツ提供サービスを事業内容としており、当該事業の単一セグメントであります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。